

指定管理者評価票（令和元年度分）

全般的事項

施設名称：箱根ヶ崎駅自転車等駐車場及び箱根ヶ崎駅東西自由通路
 担当部課係：住民部地域課交通防犯担当

1 指定管理者の名称	瑞穂町商工会
2 指定管理の期間	平成27年4月1日から令和2年3月31日まで 5年間
3 指定管理の目的及び求める効果	多様化する住民のニーズに、より効果的、効率的に対応するために、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、住民サービスの向上を図るとともに、経費の節減等を図る。
4 指定管理の業務内容	1 管理施設の維持及び管理 2 条例第8条の規定による使用手続 3 利用料金の収受 4 利用料金の収受に付随する業務 5 その他町長が必要と認める業務
5 施設の概要	<p>(1)施設及びサービスの内容 自転車等駐車場及び東西自由通路の維持管理運営</p> <p>(2)規模 自転車等駐車場（延床面積2647.91㎡） 東西自由通路（延床面積566㎡）</p> <p>(3)設備内容 自転車1330台 原動機付自転車80台 エレベーター2基 エスカレーター4基 トイレ2箇所</p> <p>(4)設置年月及び経過年数（導入時） 平成17年4月1日 （導入後15年経過）</p> <p>(5)建設費用 291,900,000円</p> <p>(6)大規模改修の経緯と費用</p> <p>(7)維持補修・改修の予定及び時期</p>
6 指定管理における具体的な目標	<p>(1)利用者へのサービス水準の向上目標 町の玄関口として、駅東西自由通路を積極的に活用し、町の観光案内やPR、レンタサイクルの利用促進、農業生産者などの支援イベント（みずほマルシェ）を開催し、利用者の要望に応えながら、町内外の施設利用者の利便性向上を図る。</p> <p>(2)運営の効率化に関する目標 シルバー人材センター職員を活用し、利用者へのサービス水準を維持しながら適時適切な人員配置を行い、効率的な運営を行う。</p> <p>(3)施設維持管理費に関する削減目標 設置から10年以上が経過していることから、東西自由通路の天井の危険性等を確実に点検し、早めの修繕を実施するほか、利用者に対して施設の適切な利用を呼び掛けるなど、施設保全と故障防止を図り、維持管理費の抑制に努める。</p> <p>(4)その他の目標 自由通路において商工会の企画力を生かし、さやま花多来里の郷をはじめ町の魅力のさらなる観光PRを図るほか、レンタサイクル利用者数の増加を見据えて適正な点検整備に努める。</p>
7 モニタリング（利用者の意見把握）の内容	毎年3月に定期利用者に対し利便性等に関するアンケートを実施し、概ね良好との評価を得ている。

指定管理者評価票（令和元度分）

施設の名称： 箱根ヶ崎駅自転車等駐車場及び箱根ヶ崎駅東西自由通路

担当部課係： 住民部地域課交通防犯担当

業務評価指標

		前指定末 (H26)	H27	H28	H29	H30	R1	
協定書・仕様書で示した事項		適正に管理	適正に管理	適正に管理	適正に管理	適正に管理	適正に管理	
平成27年4月1日から令和2年3月31日まで 5年間	条例で示した開館日数	365	366	365	365	365	366	日
	実開館日数	365	366	365	365	365	366	日
維持管理状態		良好	良好	良好	良好	良好	良好	

インプット指標（行政資源（歳出・人・物）の投入量）

		前指定末 (H26)	H27	H28	H29	H30	R1	
指定前の管理経費（町支出）または指定管理料（委託料）		13,000,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	13,830,000	円
指定前の管理経費（町支出以外）または指定管理料以外の支出金額		0	0	0	0	0	0	円
職員の投入実態 *1		0	0	0	0	0	0	時間*人/週
物品の提供実態		0	0	0	0	0	0	円
インプット指標合計		13,000,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	13,830,000	円
提供物品の名称と数量：						0	0	

アウトプット指標（事業の活動量、活動実績）

		前指定末 (H26)	H27	H28	H29	H30	R1		
施設延べ利用者数（自由通路については、乗降者から想定）		3,689,862	3,682,281	3,700,218	3,692,235	3,664,474	3,722,540	人/年間	
実利用者内訳（町内外利用者別） ※自転車駐輪場のみ算出 ※H25より集計方法変更 ※H26より「定期利用」「レンタル」 「一時利用」項目追加	町内在住者	定期利用	301,900	284,106	290,741	257,340	263,219	260,370	人/年間
		レンタル	88	139	109	69	106	83	
		計	301,988	284,245	290,850	257,409	263,325	260,453	
	町外在住者	定期利用	66,271	84,863	62,959	100,076	87,272	84,035	
		レンタル	1,417	1,519	1,703	1,978	1,996	1,525	
一時利用	120,596	120,094	118,836	107,187	94,041	89,847			
施設稼働率 （施設稼働日数及び貸出日数）	貸出日数	365	366	365	365	365	366	日/年	
	稼働日数	365	366	365	365	365	366	日/年	
	稼働率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	%	
	稼働率（定期利用） ※H26より追加 駐輪場収容可能台数に 対する利用台数の割合	90.5%	90.7%	86.9%	87.8%	88.8%	87.3%	%	
	稼働率（一時利用） ※H26より追加 駐輪場収容可能台数に 対する利用台数の割合	102.0%	101.6%	100.5%	90.6%	87.3%	86.5%	%	
利用料収入 ※レンタルサイクル利用料収入 H26より項目追加	駐輪場利用料	28,179,125	27,689,225	27,275,975	26,114,300	25,204,870	24,535,675	円	
	レンタルサイクル利用料	301,000	371,600	420,600	489,600	420,400	321,600	円	
	計	28,480,125	28,060,825	27,696,575	26,603,900	25,625,270	24,857,275		
その他収入	雑収入	1,910	0	0	0	22,356	0	円	
	繰入金	0	0	1,800,000	0	0	1,400,000		
	受取利息	2,343	2,498	570	330	292	306	円	
	前期からの繰越金	5,003,757	4,036,637	3,002,164	2,793,999	1,924,375	1,215,338	円	
	計	5,008,010	4,039,135	4,802,734	2,794,329	1,947,023	2,615,644	円	

※1 指定管理者が管理の範囲を超えて事務所を使用する場合の室料、光熱費等を計上する。

業務収支

収入の部		前指定末						円
		(H26)	H27	H28	H29	H30	R1	
指定前の管理経費（町支出）または指定管理料		13,000,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	13,830,000	円
指定前の管理経費（町支出以外）または公的援助		0	0	0	0	0	0	円
利用料収入		28,480,125	28,060,825	27,696,575	26,603,900	25,625,270	24,857,275	円
その他収入		4,253	2,498	1,800,570	330	22,356	1,400,306	円
前期からの繰越金		5,003,757	4,036,637	3,002,164	2,793,999	1,924,375	1,215,338	円
収入の部 合計	算定	46,488,135	44,569,960	44,969,309	41,868,229	40,042,001	41,302,919	円
	実収入	46,488,135	44,569,960	44,969,309	41,868,229	40,042,001	41,302,919	円

支出の部		前指定末						円
		(H26)	H27	H28	H29	H30	R1	
駐輪場人件費		10,424,943	10,782,586	10,879,700	11,119,198	11,613,675	11,680,118	円
トイレ自由通路清掃		7,234,648	7,234,648	7,313,488	7,313,488	7,153,488	7,497,065	円
昇降機メンテナンス		6,739,200	6,739,200	6,376,320	6,739,200	6,739,200	6,801,600	円
電気設備保安管理		143,328	143,328	143,328	143,328	143,328	144,660	円
夜間防犯管理		489,024	484,704	484,704	484,704	484,704	489,192	円
電気料		4,339,630	3,990,516	3,590,174	3,725,643	3,903,166	3,862,392	円
駅舎トイレ上下水道料金		774,700	801,367	822,004	783,833	757,723	803,860	円
通信費		125,804	126,474	126,285	125,534	123,815	123,346	円
支払手数料		45,596	46,008	47,952	40,608	39,312	40,949	円
エスカレーター停止作業		365,000	365,000	365,000	365,000	365,000	365,000	円
消防設備等保守点検		236,520	307,800	211,140	206,280	242,676	183,380	円
券売機保守点検		569,974	333,720	333,720	359,640	359,640	363,660	円
サイクルベアー保守点検		270,000	270,000	270,000	270,000	270,000	273,000	円
夜間金庫利用料		191,160	158,760	174,960	174,960	152,280	142,560	円
消耗品費		849,483	612,184	589,276	745,822	643,144	607,423	円
保険料		436,393	429,953	431,283	439,342	414,492	414,492	円
器具備品費		1,200	517,104	59,400	0	38,300	217,810	円
修繕費		1,204,095	913,260	2,838,392	578,490	226,136	402,750	円
租税公課		1,010,800	1,516,400	823,400	834,000	821,800	865,100	円
賃金		1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000	円
リース料		0	134,784	134,784	134,784	134,784	134,784	円
業務委託料		4,800,000	3,960,000	3,960,000	3,960,000	3,000,000	3,960,000	円
自転車等駐車場及び自由通路修繕積立金		1,000,000	500,000	1,000,000	200,000	0	0	円
次期への繰越金		4,036,637	3,002,164	2,793,999	1,924,375	1,215,338	729,778	円
支出の部 合計		46,488,135	44,569,960	44,969,309	41,868,229	40,042,001	41,302,919	円

収支差引	算定	0	0	0	0	0	0	円
	実収支	0	0	0	0	0	0	円

指定管理者自己評価 ※平成24年度分より追加

利用者数の増加への取組み	前指定末 (H26)	<p>○自由通路において、町行事やさやま花多来里の郷、耕心館等のPRを適切に実施し、利用者数の増加に努めた。</p> <p>○平成26年度末に、レンタサイクルとして新たに電動アシスト付き自転車を3台増配して、合計11台運用とし、利用者の要望にあわせた貸し出しに努めた。</p>
	H27	<p>○自由通路にコンシェルジュコーナーを設置し、ボランティアによる町行事や「さやま花多来里の郷」、耕心館等のPRを適切に実施し、利用者数の増加に努めた。</p> <p>○電動アシスト付き自転車3台をレンタサイクル導入し、利用者の要望にあわせた貸し出しに努めた。</p> <p>○自由通路を活用した農業生産者などの支援イベント（みずほマルシェ）を開催し、利用者の増加に取り組んだ。</p>
	H28	<p>○レンタサイクルの利用促進を図るため、周知のPRのぼりやポスターを掲示し、利用者の増加を図った。</p> <p>○東西自由通路内を活用し、みずほブランド認定品・町内生産品等を販売する「みずほマルシェ」の開催数を増加させ、町の賑わい創出と産業振興に大きく貢献した。</p>
	H29	<p>○町外から多数が来訪するカタクリ開花時期や残堀川ふれあいイベント、産業まつりなどの町の主要なイベント時期を中心に、自由通路にコンシェルジュコーナーを設けボランティアを配置し、来訪者に対し案内するなど、町の魅力と観光情報を積極的に発信することにより、利用者の増加に努めた。</p> <p>○自由通路を活用し「みずほマルシェ」を定期的に開催し、みずほブランド認定商品をPRするほか、新規農業生産者の支援に貢献するとともに、利用者の増加に取り組んだ。</p>
	H30	<p>○東西自由通路を活用して、みずほブランド認定商品や町内新規就農者が生産した野菜等を販売する「みずほマルシェ」を定期的に開催しており、町の産業振興を図り、駅の賑わいを創出している。</p> <p>○毎年2回（7月・11月）東口エレベーター前の花壇に花を植え、駅のイメージアップに努めている。</p> <p>○町外から多数が来訪するカタクリ開花時期や残堀川ふれあいイベント、産業まつりなどの町の主要なイベント時期を中心に、自由通路にコンシェルジュコーナーを設け人員を配置し、来訪者に案内するなど、町の魅力と観光情報を積極的に発信して、利用者の増加に努めた。</p>
	R1	<p>○駐輪場、自由通路に各種掲示物を掲出し、駐輪場利用やレンタサイクル利用の促進を図った。</p> <p>○東西自由通路を活用し、みずほブランド認定商品等を販売する「みずほマルシェ」を定期的に開催することにより、町の産業振興を図り、町の玄関口である駅の賑わいを創出した。</p> <p>○毎年2回（7月・11月）東口エレベーター前の花壇に花を植え、駅のイメージアップに努めた。</p> <p>○町外から多数が来訪するカタクリ開花時期や残堀川ふれあいイベント、産業まつりなどの町の主要なイベント時期を中心に、自由通路にコンシェルジュコーナーを運用して来訪者に案内するなど、町の魅力と観光情報を積極的に発信して、利用者の増加に努めた。</p>
収入増に対する取組み	前指定末 (H26)	<p>○自由通路や駐輪場窓口等においてレンタサイクルのPR活動を積極的に行い、年間利用件数を昨年比14%増加させた。</p> <p>○駐輪場は定期、一時利用ともほぼ満車状態であるが、職員の適時適切な整理により駐輪スペースを確保し、1台でも多く受け入れができるよう努めている。</p>
	H27	<p>○自由通路や駐輪場窓口等においてレンタサイクルのPR活動を積極的に行い、年間利用件数を昨年比で10%増加させた。</p> <p>○駐輪場は定期、一時利用ともほぼ満車状態であるが、職員の適時適切な整理により駐輪スペースを確保し、1台でも多く受け入れができるよう努めている。</p>
	H28	<p>○自由通路や駐輪場窓口等においてレンタサイクルのPR活動を積極的に行い、年間利用件数を昨年比で10%増加させた。</p> <p>○駐輪場は定期、一時利用ともほぼ満車状態であるが、職員の適時適切な整理により駐輪スペースを確保し、1台でも多く受け入れができるよう努めている。</p>
	H29	<p>○自由通路や駐輪場窓口等において、レンタサイクルのPR活動を積極的に実施し、特に電動自転車のレンタサイクル年間利用件数については、昨年比で約10%増加させた。</p> <p>○職員が利用者に対し適時、親切な対応や声掛けを心掛け、施設利用者がリピーターとなって、利用者数の増加につながるよう努めている。</p>
	H30	<p>○自由通路や駐輪場窓口等において、レンタサイクルのPR活動を積極的に実施した。</p> <p>○職員が利用者に対し適時、親切な対応や声掛けを心掛け、施設利用者がリピーターとなって、利用者数の増加につながるよう努めている。</p> <p>○年度末に利用者アンケートを実施し、利用者目線からの問題点等を洗い出し、その改善に努めた。</p>
	R1	<p>○自由通路や駐輪場窓口等において、レンタサイクルのPR活動を積極的に実施した。</p> <p>○3月に定期利用券の集中販売日を設けて、先着者には商品券を配布するなど定期利用券の販売を促進した。</p> <p>○職員が利用者に対して常に親切な対応を心掛け、利用者がリピーターとして利用者数の増加につながるよう努めている。</p> <p>○年度末に利用者アンケートを実施し、利用者目線からの問題点等を洗い出し、その改善に努めた。</p>
前指定末 (H26)	前指定末 (H26)	<p>○気象情報システムを積極的に活用し、台風などの大雨対策への迅速な対応により、エレベーター等の故障を未然に防止し、修繕費の抑制に努めた。</p> <p>○駐輪場内の照明については間引き点灯を実施し、節電対策に努めている。</p>
	H27	<p>○気象情報システムを積極的に活用し、台風などの大雨対策への迅速な対応により、エレベーター等の故障を未然に防止し、修繕費の抑制に努めた。</p> <p>○駐輪場内の照明については間引き点灯を実施し、節電対策に努めている。</p>

コスト削減に対する取組み	H28	○駐輪場内の照明については間引き点灯を継続して実施し、節電対策に努めている。
	H29	台風の接近や暴風雨が予想される場合には、可搬式浸水防止パネルをあらかじめ準備し、迅速に展開させることにより、突発的な雨水流入によるエレベーター、エスカレーターの故障を未然に防止することで修繕費の抑制に努めた。
	H30	○各種情報を収集して、台風などの大雨が予想される場合には、可搬式浸水防止パネルをあらかじめ準備し迅速に展開させることにより、雨水流入によるエレベーター等の施設の故障を未然に防止することで修繕費の抑制に努めた。 ○駐輪場内の照明については間引き点灯を実施し節電に努めている。
	R1	○商工会の会員を通じて施設の修繕、点検を実施することにより、あらゆるコストの削減に努めた。 ○台風や大雨、積雪などの荒天が予想される場合には、可搬式浸水防止パネルや土嚢などをあらかじめ展開させることにより、雨水等流入によるエレベーター等の施設の故障を未然に防止することで修繕費の抑制に努めた。 ○駐輪場内の照明については間引き点灯を実施し節電に努めた。

アウトカム指標（施設・事業がもたらす効用等）

	前指定末 (H26)	H27	H28	H29	H30	H31	R1	
利用者の利便性改善	前指定末 (H26)	○本年度も、全てのレンタサイクルについて自転車保険に加入し、利用中に交通事故等が発生した際も、利用者が補償を受けられるようにした。 ○自由通路ガラス窓の飛散防止フィルムの貼り替えを実施し、景観及び安全性の向上に努めた。						
	H27	○本年度も、全てのレンタサイクルについて自転車保険に加入し、利用中に交通事故等が発生した際も、利用者が補償を受けられるようにした。 ○コンシェルジュの設置により、適切な案内と町全体のPRを行うことで、観光客に再度の来町を促した。						
	H28	○レンタサイクルの利用促進を図るため、周知のPRのぼりやポスターを掲示し、利用者の増加を図った。 ○東西自由通路内を活用し、みずほブランド認定品・町内生産品等を販売する「みずほマルシェ」の開催数を増加させ、町の賑わい創出と産業振興に大きく貢献した。						
	H29	○利用者評価の高いレンタサイクルのメンテナンスを欠かさず、利用希望者が利用できない事がないように努めた。 ○箱根ヶ崎駅自転車等駐車場内の防犯カメラを改修し、機器が高性能化しました。犯罪抑止力が格段に向上し、施設利用者の財産の保護と安全性を確保することが出来た。						
	H30	○レンタサイクルのメンテナンスを随時実施し、貸し出しに支障がないよう努めた。 ○東西自由通路内を活用し、みずほブランド認定品・町内生産品等を販売する「みずほマルシェ」を開催し、町の産業振興に貢献した。 ○箱根ヶ崎駅自転車等駐車場内の防犯カメラを保守管理し、引き続き犯罪の抑止に努めた。						
	R1	○清掃員、修繕業者に対して綿密に打ち合わせを実施し、実施報告を厳守させることにより、利用者の利便性の改善に努めた。 ○レンタサイクルのメンテナンスを随時実施し、貸し出しに支障がないよう努めた。 ○駅の利用者が利用しやすいよう、交通の拠点である駅の東西自由通路内を活用し、みずほブランド認定品・町内生産品等を販売する「みずほマルシェ」を開催した。 ○箱根ヶ崎駅自転車等駐車場内の防犯カメラを保守管理し、引き続き犯罪の抑止に努めた。						
プログラム等質の改善	前指定末 (H26)	○管理人室で自転車安全利用のパンフレットを配布し、交通安全の意識啓発に努めた。 ○全てのレンタサイクル自転車のカゴに、瑞穂町「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」のロゴマークをあしらった装飾カバーを装着し、同計画との連携を図っている。						
	H27	○管理人室で自転車安全利用のパンフレットを配布し、交通安全の意識啓発に努めた。 ○全てのレンタサイクル自転車のカゴに、瑞穂町「水・緑と観光を繋ぐ回廊計画」のロゴマークをあしらった装飾カバーを装着し、同計画との連携を図っている。						
	H28	○町回廊計画のロゴマークを、自由通路内やレンタサイクルかごへ掲示するなど、町と緊密に連携し、町の魅力を発信するPR活動を引き続き実施した。 ○レンタサイクル申し込み時に、自転車安全利用の案内を配布し、交通安全意識向上のための啓発活動に努めた。						
	H29	○自由通路内でコンシェルジュによる観光案内、「みずほマルシェ」でのみずほブランド商品のPR活動、レンタサイクルのカゴへの町回廊計画ロゴマーク掲示など、町と緊密に連携し、町の魅力のPR活動を引き続き実施した。 ○レンタサイクル申込時に自転車のための安全利用案内を配布するとともに、声掛けを実施し、交通安全意識向上のための啓発に努めた。						
	H30	○町回廊計画のロゴマークを自由通路内やレンタサイクルかごへ掲示し、自由通路内でコンシェルジュによる観光案内、「みずほマルシェ」でのみずほブランド商品のPR活動するなど、町と緊密に連携し、町の魅力を発信するPR活動を昨年度に引き続き実施した。 ○レンタサイクル申し込み時に、自転車安全利用の案内を配布し、交通安全意識向上のための啓発活動に努めた。						

	R1	○町と緊密に連携し、各種掲示を通じて町の魅力を発信した。具体的には①自由通路内やレンタサイクルのかごに町回廊計画のロゴマーク掲示、②自由通路内のコンシェルジュコーナーにおける観光案内、③みずほマルシェにおいてみずほブランド商品のPR活動などを実施した。 ○駐輪場に自転車安全利用の広報紙を掲示し、また雨天時にはレンタサイクルを貸出さないなど交通安全意識を向上させるよう啓発活動に努めた。
利用者の満足度 (アンケート等客観的もの)	前指定末 (H26)	○概ね良好 (3月に定期利用者に対するアンケート調査を実施)
	H27	○概ね良好 (3月に定期利用者に対するアンケート調査を実施)
	H28	○概ね良好 (3月に定期利用者に対するアンケート調査を実施)
	H29	○概ね良好 (3月に定期利用者に対するアンケート調査を実施)
	H30	○概ね良好 (3月に定期利用者に対するアンケート調査を実施)
	R1	○概ね良好 (3月に定期利用者に対するアンケート調査を実施)

その他

		前指定末 (H26)	H27	H28	H29	H30	R1		
建設経費(元利返還費用)	建設費	306,924,733	306,924,733	306,924,733	306,924,733	306,924,733	306,924,733	円	
	償還利息	0	0	0	0	0	0	円	
利用者1人あたりの経費 (指定管理料等及び指定管理料等+建設経費)	利用者数	3,689,862	3,682,281	3,700,218	3,692,235	3,664,474	3,722,540	人/年間	
	管理経費または指定管理料等	13,000,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	13,830,000	円	
	管理経費または指定管理料等/人	4	3	3	3	3	4	円/人	
	(管理経費または指定管理料+建設費)/人	87	87	86	87	87	86	円/人	
修繕費(協定等に基づく指定管理者負担上限額:50万円/年)	指定管理者が行なった修繕	件数	12	12	26	17	19	5	件
		金額	1,204,095	913,260	2,838,392	578,490	226,136	402,750	円
	町が行なった修繕	内容	飛散防止フィルム貼り替え トイレ排水管改修工事等	東西トイレドア修繕 駐輪場防犯カメラレコーダー修理等	台風被害による駅エスカレーター、エレベーター修復工事、トイレ修繕等	レンタサイクル保守点検修繕、タイヤ修繕、トイレ修繕、電球交換等	レンタサイクル保守点検修繕、タイヤ修繕、トイレ修繕、電球交換等	レンタサイクル保守点検修繕、タイヤ修繕、トイレ修繕、電球交換等	
		件数	1	1	2	1	0	0	件
		金額	0	847,800	20,908,800	9,072,000	0	0	円
		内容	箱根ヶ崎駅屋根雨漏り修繕(保証期間内対応)	飛散防止フィルム貼り替え	台風被害による駅エスカレーター、エレベーター復旧工事	箱根ヶ崎駅自転車等駐輪場防犯カメラ設置工事	0	0	
立ち入り検査状況									
遵法検査 <small>・法で定められている場合、回数を記載。 ・それ以外の場合、非該当と記載。また、施設独自で同様の検査・指導を受けている場合は、その旨を記載。</small>	消防法設備点検(法定年2回)	実施	実施	実施	実施	実施	実施		
	自家用電気工作物(法定年12回)	実施	実施	実施	実施	実施	実施		
	エレベーター(法定年12回)	実施	実施	実施	実施	実施	実施		
	冷暖房設備(法定1回)	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当	非該当		

総括

		H27	H28	H29	H30	R1	
経費比較 (指定前と指定後) ※行政資源(指定管理料等・町職員人件費・物品提供金額)の投入実態を比較 「実経費」では指定管理料等のみを比較	算定	指定後	12,470,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	13,830,000 円
		前指定末 (H26)	13,000,000	13,000,000	13,000,000	13,000,000	13,000,000 円
		比較	-530,000	-530,000	-530,000	-530,000	830,000 円
	実経費	指定後	12,470,000	12,470,000	12,470,000	12,470,000	13,830,000 円
		前指定末 (H26)	13,000,000	13,000,000	13,000,000	13,000,000	13,000,000 円
		比較	-530,000	-530,000	-530,000	-530,000	830,000 円
評価	前指定末 (H26)						
1次評価 担当課	自由通路では、町行事やさやま花多来里の郷、耕心館イベント等の展示を積極的に行い、観光PRを適切に実施した。また、自由通路ガラス窓の飛散防止フィルムの貼り替えを実施し、景観及び安全性の向上に努めた。駐輪場では、レンタサイクルとして新たに3台の電動アシスト付き自転車を配備するなど、利用者の要望に配慮した貸し出しに努めた。 また、自転車安全利用の啓発や事故防止対策も適切に実施するなど、良好に管理運営を行っている。						
2次評価 指定管理者選定委員会	【主な効果】 東西自由通路及び駐車場利用者の快適な使用について努力し、電動空気入れ、図書返却ボックス、展示スペースを活用して耕心館のイベントを告知するなど利用者の利便性の改善がはかられた。 【主な指摘】 施設を活用した貸自転車、広告等の収益性の確保を自主的に考え、具体化が求められる。						
平成27年度(1年度目)							
1次評価 担当課	自由通路では、コンシェルジュを設置し、ボランティアによる町行事やさやま花多来里の郷、耕心館イベント等のPRを積極的に行い、町の玄関口として観光PRを適切に実施した 駐輪場では、レンタサイクルとして新たに3台の電動アシスト付自転車を配備するなど、利用者の要望に配慮した貸し出しに努め、年間利用者数を10%増加させることが出来た。 また、自転車安全利用の啓発や事故防止対策も適切に実施するなど、良好に管理運営を行っている。						
2次評価 指定管理者選定委員会	【主な効果】 自由通路では、コンシェルジュを設置し、町行事イベント等のPRを積極的に行い、町の玄関口として観光PRを適切に実施した。ほぼ満車状態の駐車場も適時整理することで良好な管理運営を行っている。 【主な指摘】 適正な施設の維持管理に併せ、町の玄関口として、駐車場、駅利用者好感を持っていただけるようなコンシェルジュの育成が必要と思われる。利用者の更なる満足度の向上を望む。						
平成28年度(2年度目)							
1次評価 担当課	自由通路にコンシェルジュコーナーを設置、案内人を配置しており、産業まつり等の町のイベントや「さやま花多来里の郷」、耕心館等の町内観光情報のPRを効果的に実施することにより、利用者数の増加に努めた。 駐輪場では、レンタサイクルに利用者の要望に応え電動アシスト付自転車を配備しており、利用者の要望に配慮し、年間利用者数を10%増加させることが出来た。また駐輪場利用者が気持ちよく使えるよう、適切な応接態度や整理整頓に努めるとともに、自転車安全利用の啓発活動や事故防止対策も適切に実施するなど、良好に管理運営を行っている。						
2次評価 指定管理者選定委員会	【主な効果】 自由通路にコンシェルジュコーナーを設置し、町イベントや観光情報のPRを効果的に実施することにより利用者数の増加に努め、適切に施設の管理運営を行っている。 【主な指摘】 町を訪問される方の観光窓口として、コンシェルジュコーナーの活用や休日等の管理充実を図られたい。また、台風等で施設に被害が発生した場合、可能な限り早期の復旧対応を望む。						
平成29年度(3年度目)							
1次評価 担当課	東西自由通路に、コンシェルジュコーナーを設けボランティアによる案内人を配置しており、町の主要イベントや「さやま花多来里の郷」など町内観光情報PRを積極的かつ効果的に実施した。またレンタサイクル事業についても、併せてPRすることにより利用者の要望に応え、特に電動レンタサイクルの利用者数の増加につながった。 駐輪場利用者が気持ちよく使え、リピーターとなるよう親切的な対応や適切な整理整頓、また随時、施設やレンタサイクルの点検整備に努めるほか、自転車安全利用の啓発活動や事故防止対策も適切に実施するなど良好な管理運営を行っている。						
2次評価 指定管理者選定委員会	【主な効果】 東西自由通路にコンシェルジュコーナーを設置し、町の主要イベントや観光情報のPRを積極的かつ効果的に実施している。レンタサイクル事業についても併せてPRすることにより、利用者数の増加につながった。 【主な指摘】 自転車等駐車場の運営については、民間施設との競合対策等を研究する必要性を感じる。町外利用者に向けたPR活動を積極的に実施し、利用者及び収入の確保を望む。みずほ☆きらめき回廊のルートを訪れる町外からの来訪者が増加している現状から、コンシェルジュ機能の更なる充実を期待する。						
平成30年度(4年度目)							
1次評価 担当課	自由通路では、ボランティアのコンシェルジュを配置し、町行事やさやま花多来里の郷、耕心館イベント等の町行事のPRを積極的に行い、町の玄関口としての役割を果たした。 駐輪場では、管理人が積極的に利用者に対して声掛けを実施するなどして利用者の要望に配慮した貸し出しに努めるなど、利用者が気持ちよく使え、リピーターとなるよう親切的な対応や適切な整理整頓、また随時、施設やレンタサイクルの点検整備に努めるほか、自転車安全利用の啓発活動や事故防止対策も適切に実施するなど良好な管理運営を行っている。						
2次評価 指定管理者選定委員会	【主な効果】 自由通路では、ボランティアのコンシェルジュを配置し、町行事や施設イベント等のPRを積極的に行い、町の玄関口としての役割を果たしています。駐輪場での親切的な対応や整理整頓、利用者の要望に配慮したレンタサイクルの貸し出しなど、適切に管理運営を行っています。 【主な指摘】 民間施設との競合により、駐輪場利用料収入が年々減少している状況であることから、利用料収入増につながるような取り組みをしてほしい。町外から来訪される方々へ、観光の道先案内人となるコンシェルジュの充実を期待します。						

令和元年度（5年度目）	
1次評価 担当課	<p>自由通路では、コンシェルジュの配置、各種広報紙の掲示を通じて、さやま花多来里の郷の開花イベント等の町行事を積極的にPRし、町の玄関口としての役割を果たした。</p> <p>駐輪場では、管理人が利用者に対して積極的に声掛けを実施するなどして、利用者の要望に配慮した貸出しに努めるなど、利用者がリピーターとなるよう親切的な対応や適切な整理整頓を実施した。</p> <p>また随時、施設やレンタサイクルの点検整備を実施するほか、自転車安全利用の啓発活動や事故防止対策も適切に実施するなど、適切な管理運営を行った。</p>
2次評価 指定管理者選定委員会	<p>【主な効果】 自由通路では、コンシェルジュの配置、各種広報紙の掲示を通じて、さやま花多来里の郷の開花イベント等の町行事を積極的にPRし、町の玄関口としての役割を果たした。</p> <p>【主な指摘】 利用者アンケートの結果から、満足度は概ね良好である。しかし、駐輪場利用料は年々減少し、レンタサイクル利用料も前年と比較して減少しているため、利用料収入増に向けての取組や、町の玄関口という特性をいかした運営に期待する。</p>